



さつま町商工会

# 商工会だより

平成30年8月1日発行（平成30年度 第1号）

発行者

さつま町商工会

薩摩郡さつま町宮之城屋地 1531

TEL 0996-53-1141

FAX 0996-52-2487

行きます！聞きます！提案します！  
巡回・訪問で行動する商工会

鶴田支所 さつま町神子720-1 TEL 0996-59-2113  
薩摩支所 さつま町求名12753 TEL 0996-57-1521

## 平成30年度総代会を開催

### 新会長に白石和弘氏選任

モットーは  
会員ファースト!!

平成三十年五月二十二日、第十三回通常総代会がひかり別館で開催され、米丸文武氏が議長に選任され議案の審議がなされました。平成二十九年事業報告及び収支決算書に続き新年度の事業計画案と収支予算書案が承認されました。基本方針と重点目標は次のとおりです。

### 退任の挨拶



小牧 紘一

この度、五月二十二日の通常総代会をもちまして、さつま町商工会長を退任いたしました。

平成十八年五月二十日に会長に就任以来、四期十二年にわたり会長を務めてまいりました。これまで、商工会の会員の皆様、総代の皆様、役員の皆様の厚誼ご指導を賜りお蔭をもちまして、今日まで大過なく務めさせていただきました。退任にあたり厚くお礼を申し上げます。なお、後任者白石会長に対しましても、私同様にご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。

小牧紘一様は平成三十年七月二十一日にご逝去されました。心からご冥福をお祈りいたします。

記事は生前いただいたものを掲載いたしました。

### 就任の挨拶



白石 和弘

平素、会員の皆様には当会運営にご理解とご協力を頂き役員一同深く感謝申し上げます。

この度、第十三回通常総代会におきまして、小牧前会長の後を受け継ぎまして、会長の大役を仰せつかりました。これまで三期九年に渡り理事の立場から商工会の運営に携わって参りましたが、このたび会長という重責に身の引き締まる思いであり、決意も新たにしているところであります。

当商工会は、さつま町唯一の総合経済団体として、商工業の発展と福祉の増進を目的としております。

私の目指す商工会は「会員ファースト」です。商工会の顧客は、会員事業所であり、会員の

ための商工会でなければならぬと思っています。

「商工会は行きます！聞きます！提案します！」の全国統一のキャッチフレーズの下、地域に密着し、地域を知りつくしその知見を活かし、小規模事業者（会員）に寄り添って経営改善や経営力強化の力となることが商工会の真価であると捉えています。

まずは役職員の意識改革に取り組み、役員員一丸となって各種事業に取り組んでまいります。また小牧前会長がいつもこれからの町づくりのキーワードは「農業」と「観光」と言われてきましたが、我が町は、農林水産業や特産品、温泉地、今流行の滞在型、体験型の観光資源があり、古くから取り組んでいるスポーツコンベンションの町やホテル舟、龍舟祭、夏まつり、さつまフェスタ、ささ福かざりなど多彩です。

この町の有形無形の財産を生かし持続可能な経済循環に繋がっていくために、これからは商工会単独ではなく町や地域及び県・国との連携で実現する地方創生を目指してまいります。

モットーは会員ファースト。会員の商売に反映されることを常に考えて参ります。

# 役員28名紹介



- 会長 白石和弘
- 副会長 山本求道
- 副会長 橋之口富雄
- 理事 長濱良博
- 理事 此元正明
- 理事 山下英雄
- 理事 河本修二
- 理事 舟倉武則
- 理事 白石 誠
- 理事 小野原竹志
- 理事 白坂一浩
- 理事 木場久彦
- 理事 軸屋麻衣子
- 理事 下麦清正
- 理事 原之蘭道治
- 理事 手塚良平
- 理事 平島賢一
- 理事 下大迫光政
- 理事 山之口愛章
- 理事 上屋敷守
- 理事 米丸文武
- 理事 山崎 隆
- 理事 池山正満
- 理事 段 公二
- 理事 邦永泰幸
- 理事 下市郁美
- 監事 朝隈一誠
- 監事 吉田龍也

## 副会長・部会長紹介

部会活動を活発にし、  
会員参加型の商工会を  
目指します！



副会長  
山本 求道

思うこと  
今思っている事

西日本豪雨の甚大な被害が報じられていて。亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に早い復旧復興を願うばかりです。

さて宮之城・鶴田・薩摩の三町が、長い歴史や文化、伝統、すぐれた景色を持ちより将来の夢を託し「さつま町」が誕生して十三年。やっとそれなりに一体感を感じるようになったという声を聞く中、今回の中学校名のあり方はどの様ないきさつ話し合いで決められたのだろうか？ある方から聞いた時は、私も同様に驚いた。広く町民

の納得を得たものならそれは仕方あるまいが。

私はこれまで商工会三役の一員として関わってきました。我々は非常勤であり事柄によっては事後結果でしか知ることができない件もあり残念な思いもしました。これからは、商工会の原点に立ち返り新たな気持で会員ファースト（会員あってこそその商工会組織である）でなければならぬと思います。その為には透明性を高めた運営を役職員一丸となって押し進めていかねばならないと考えます。責任を感じます。チェスト!!



副会長  
橋之口 富雄

さつま町が合併して十三年。商工業が疲弊する中多くの課題が残されています。後継者難、少子高齢化など全国的に人口減少に歯止がかかってません。我がさつま町でもわかり。その中でいかに商工会のメリットを活用し力強く生き残って行く経営をいかにやるか考える時期でも

あります。

商工会は多くの商工業者が参加協力することで「力」を集中し一人ではしえない様々な課題を解決するための組織でもあります。商工会は農商工連携の促進をしています。生産から加工販売まで売上を増やす為に。

小牧前会長の意志を継ぎながら、新会長の白石様の活動方針に従って一致協力して頑張っていきたいと思っておりますので引き続きよろしくお願い致します。



商業部会長  
長濱 良博

商業部の主な活動内容は、歳末大売り出し、年1回のプレミアム商品券発行等、各店が売り上げ増になるように、町からの活性化補助金をいただいて頑張っています。

百縁祭も年3回〜4回、そしてあらたに「街ゼミ」を今年の秋に開催すべく、現在2〜3回出店希望の店の方々がセミナーに参加して勉強中です。スタートはまあ良いと思います。2回、3回と回をかさねることに、それぞれのお店のカラーを出していたら大成功です。私の好きなことばで「初心忘るべ



工業部会長  
池山 正満

工業部会長として

この度、旧薩摩地区より工業部会長の役を受けました池山正満です。

今までは理事と言う立場から商工会運営に携ってきましたが、今回は工業部会長として色んな視点で商工会発展の為微力ではありますがお役に立てますよう努力していきたいと思っております。

会員が減少する中、魅力ある商工会にする為に若い世代の声を聞き又会員の皆様のお力をお借りしながら今後の商工会運営の情報発信をしてゆけたらと考えています。

どうぞ皆様のご協力をよろしく御願致します。



観光サービス部会長  
手塚 良平

6月13日の理事会で、観光サービス部会 部会長に選ばれました手塚良平です。私は、宮之城温泉で旅館を経営いたしております。

昨今の観光業を取り巻く状況は、国内に目を向けますと、2019年ラグビーワールドカップの開催、2020年東京オリンピックの開催、鹿児島県では、NHKでの西郷どんが放送され、観光客の増加が見込まれます。また、2020年には鹿児島県での国体開催と観光業界にとっては、追い風とも言える現在です。そして、訪日外国人観光客が昨年は年間2869万人でしたが、2020年には3000万人とも、4000万人とも言われております。

しかし、アクションを起こさなければ、この追い風の恩恵は受けられないと考えております。観光サービス部会では、しっかりと調査研究を行い会員の皆様には有益な情報をお伝え出来たらと考えております。



また、SNSを利用して、さつま町の魅力を情報発信していきたいと思っております。



建設部会長  
山崎 隆

### 防衛施設誘致について

現在の商工会を取り巻く環境といたしましては、少子高齢化や人口減少による経済の疲弊等、管内の商工業者にとって依然として先が見通せない状況が続いております。

防衛施設を誘致（配備）することで人口対策として隊員及び家族による人口増や絶大な経済効果、雇用の創出、道路等インフラ整備、災害（台風等）発生時の救助活動、緊急医療など計り知れないメリットが予想されます。また本町を通る国道3本（504号、328号、267号）が住民のライフラインの一つとして有効に活用されるのではないかと思われまます。

建設部会では、将来の町づくりのために防衛施設誘致運動を今年度の事業方針といたします。



青年部長  
邦永 泰幸

毎日、うだるような暑さが続きますが、いかがお過ごしでしょうか。そして、青年部活動に多くなる。ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。私が青年部長を仰せつかり、2年の任期も残り半年ほどになりました。今年度は「若い経営者の主張大会鹿児島県大会」でHelloさつまの古田昌也君が北薩地区代表として出場しました。惜しくも準優勝でしたが、力三カリーを通して地域の新たな可能性を発掘するという素晴らしい発表でした。

また、今年度7年目となる夏祭りのTシャツも青年部で作らせていただきました。7月中旬の段階で1,200枚をこえる注文をいただき、夏祭り当日は、皆さんがこのTシャツを着て盛り上がっていただくことを願います。青年部は、同世代の仲間との熱い議論で普段の生活、仕事では気がつかない考え方を刺激し、新たな創造力、新たな行動力を身に付け、地域発展に貢献できるよう部員一丸となつてがんばってまいります。その思いを広める為に青年部員の加入推進してまいりますのでよろしくお願ひします。

皆様におかれましては、女性部活動に対し暖かい御支援、御協力を頂きまして心より感謝申し上げます。



女性部長  
下市 郁美

新年度が始まり、今年度は早々に北薩地区のミニバレーボール大会、合同研修会が地元で開催され、皆様の御協力の元無事終える事ができました。ありがとうございます。

そして、毎年初市に合わせて二月七日から開催される「さつまのささ福かざり」の製作も六月からはじまりました。今年度で第七回目を迎えます。毎年遠方から楽しみに来町される方も多く、喜んで頂ける様に色々な方達の協力をもらいながら更に頑張つて行きたいと思ひます。

毎月第二・第四水曜日夜、本所で製作していますので興味のある方は、男女は問いませんのでのぞいてみて下さい。

その他にも、夏祭りの手踊りに参加したり色々な事を通して地域に貢献し、元気で楽しい女性部を目指して行きたいと思ひます。

一緒に活動して下さる部員をいつでもお待ちしております。

第1回得する街のゼミナール 10/15~11/15開催決定！

## さつまdeまちゼミ

今年度の重点目標にもあげている「まちゼミ事業」で経営者の意識改革！  
個店の活性化なくして地域の活性化なし！

商店街等のお店のスタッフが講師となり、プロならではの専門的な知識と情報、コツを受講者（＝お客様）にお伝えする少人数制のゼミで地域の方々に、お店の存在や特長を知っていただくとともに、お店（＝店主）のファン創りを勧め個店と地域の活性化を行います。

※興味のある会員さんは、さつま町商工会までお問い合わせください。

# さつま町の各種補助金制度（会員向け）

自分の事業所で使えるのかな?と思われたら、まず商工会までお問い合わせください!

## 「さつま町商工業制度資金利子補給助成金」制度

- 助成金の交付方法……助成金は、単年度限りとし、毎年1月1日～12月31日までの期間に融資を受けた者に対し交付するものとする。
- 助成率及び助成限度額……融資を受けた金額の1%以内とし、一事業所への助成額は20万円を限度とする。

## 「さつま町小売業等店舗整備支援事業費補助金」制度

- 対象業種……小売業、飲食業及びサービス業等
- 事業内容……店舗の外装、内装に係る建築工事費のみとし、設備備品等の整備、購入費は含みません。
- 補助率……事業費の20万円を超過した分の30%以内（1,000円未満の端数は切り捨て）。
- 補助金の限度額……50万円。

## 「さつま町旅館業等施設整備費補助金」制度

- 対象者……旅館業等（旅館、ホテルの宿泊業）。
- 事業内容……建物の新築若しくは増改築若しくは改装又は温泉施設の整備。
- 補助率……事業費の20万円を超過した分の30%以内（1,000円未満の端数は切り捨て）。
- 補助金の限度額……100万円。

## 「さつま町空き店舗対策事業補助金」制度

- 補助対象者……空き店舗を賃借して出店する個人又は法人であって、空き店舗に入居し、1年以上の賃貸借契約を締結する者。
- 補助対象経費……賃借店舗の月額家賃とする。ただし、国県等の家賃補助を受けている場合は対象としない。
- 補助金の額……賃借店舗の月額家賃の2分に1以内で月額3万円を限度とし、1,000円未満の端数は切り捨てることとする。

## 「さつま町商工業新規参入者支援補助金」制度

- 対象者 新規参入者……自ら新たに商工業に関する経営を開始した者（創業者等）。
- 対象者年齢……認定申請時までに年齢が65歳未満であること。
- 補助金の額……月額5万円を12ヵ月の間、月単位で交付する。



## こんな時 商工会 をご利用ください。

経営に関する問題等を解決するために、お気軽にご相談下さい。

- 1. 経営相談**
  - 商工会では  
窓口での相談はもちろん、地域の事業所を経営指導員が直接訪問する巡回指導を行っています。「事業資金を借りたい……」「税金のことがよくわからない……」など、様々の相談に対応いたします。
- 2. セミナー（研修会）**
  - 商工会では  
事業に必要な経営知識等の情報を提供するために、各種講習会や研修会を開催致します。経営力向上セミナーやITパソコン研修など、実際の業務に活かせる内容です。
- 3. エキスパートバンク**
  - 商工会では  
県商工会連合会で選定した専門家（エキスパート）を直接事業所にお連れし、相談に応じます。専門家の立場から、より具体的かつ実践的なアドバイスを受けることで、問題解決を図ります。
- 4. 金融相談**
  - 商工会では  
マル経融資（一定条件により無担保・無保証人）制度の紹介や県融資制度等をご利用になる方法や借り入れの手続きのご相談に応じます。
- 5. 税務相談（経理）**
  - 商工会では  
記帳の付け方から決算、申告までアドバイスいたします、また記帳代行も行っています。税理士の無料相談も行っています。
- 6. 労務相談**
  - 商工会では  
雇用（失業）、労災保険の仕組みや手続きなどの説明や退職金制度のアドバイスも行っています。労働保険の事務代行も行っています。
- 7. 共済支援**
  - 商工会では  
会員及びその家族、従業員の皆さんのための共済制度を取り扱っています。商工貯蓄共済（貯蓄・融資・生命保険）・福祉共済・火災、自動車共済等